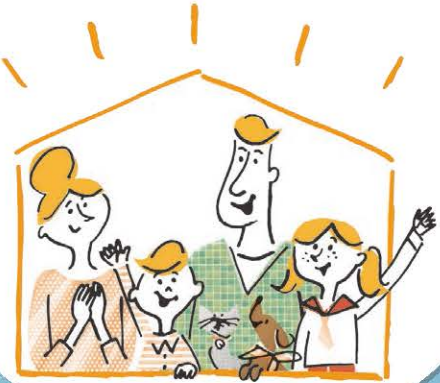


不快な季節を  
快適に過ごすためのリフォーム



# 梅雨時の お悩みを スッキリ解決！

[浴室・リビング・テラス]

# 雨の日のお洗濯、 梅雨時期は室内干しが増加

梅雨の時期は、空気がジメジメとして湿気が気になる季節です。雨の日が続くと、衣類の室内干しの頻度が増え、家の中の湿度も高くなりカビの発生の原因となります。

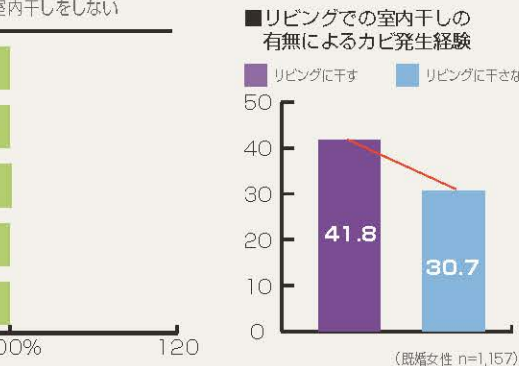
## 年中室内干しをする人も1割強。

室内干しの頻度をみると、年間通じて毎日室内干しをしている人が1割強いることがわかりました。梅雨期になると、室内干しをする頻度はぐっと増え、半数以上の方が週3回以上室内干しをしています。梅雨の時期は雨の日が多く、仕方なく室内干しをしている人もいます。カビの発生経験を洗濯物を「リビングに干す」「リビングに干さない」の2つのグループで比較すると、「リビングに干す」グループの方が、発生経験が高く、10ポイント以上の差があります。

■室内干しの頻度（部屋干しや衣類乾燥機との組み合わせを含む）



出典：東京ガス都市生活研究所「ファミリー世帯の洗濯と乾燥」



## カビ発生のメカニズム

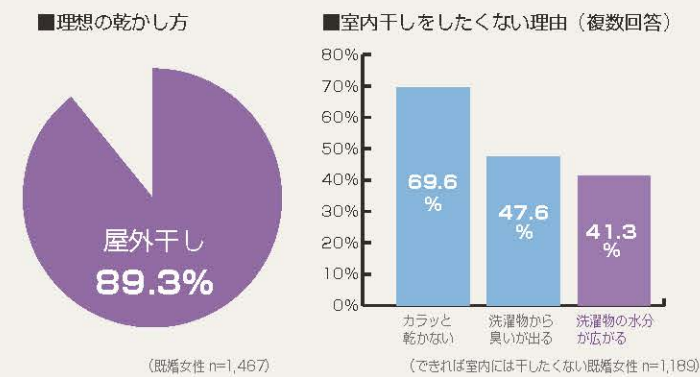
カビ発生の条件は「5つ」

カビが発生するには「栄養分」「酸素」「湿度（水分）」「時間」の5つの条件が必要といわれています。部屋のどこかに湿気がたまると部屋全体の湿度が上がるので、できるだけ湿気をためない工夫が必要です。



## 理想は「屋外干し」。

洗濯物の理想の乾かし方をたずねたところ、約9割が「屋外干し」と答えています。また、室内干しに対する気持ちは、「できれば干したくない」と答える人が約8割を占め、その理由は「カラッと乾かない」「洗濯物から臭いが出る」「洗濯物の水分が部屋に広がる」などで、天気が良ければ屋外に干したいと多くの方が考えています。



### 浴室をリフォームされる方は、これで解決！

#### 浴室のカビ対策から衣類乾燥まで 換気乾燥暖房機を上手に活用

室内干しをしないためには、浴室換気乾燥暖房機が役に立ちます。天気や時間を気にせず、洗濯物をいつでもカラッと乾燥。プラスマクラスター搭載タイプなら浮遊カビ菌を抑えバスルームや衣類を清潔に保ちます。



100V プラスマクラスター搭載  
換気乾燥暖房機  
UFD-1111PA

### マンションにお住まいの方は、これで解決！

#### 調湿効果のあるタイルで お部屋の空気をスッキリと

エコカラットは、高い調湿性能で室内を快適な湿度40~70%の範囲に保とうとするはたらきをします。「部屋干し洗濯物」によるジメジメや、「浴室と隣接する脱衣所」のジメジメ解消もおすすめ。



タイル建材 エコカラットプラス

### お庭にゆとりがある方は、これで解決！

#### 雨を凌いで、光を取り込む テラス囲い

リビングの延長としても使え、洗濯物を干したり、安心してお子様を遊ばせたりと雨の日で大活躍。1階に設置すれば2階まで洗濯物を持って上がる手間も省けます。内部の通気をよくすることで、洗濯物の乾きを早くし、内部の臭いを抑える換気扇もオプションでご用意。扇風機と併用することでさらに効果的に乾かすことができます。



テラス囲い  
サンクスペースII

Illustration © LIXIL+andesign All Rights Reserved.

お問合せは...

New Style+Eco. を提案...  
安全迅速誠実  
**梅田燃料**  
0120-85-2030  
営業時間：9:00～17:30 月曜日～土曜日  
上記以外の時間は電話受付のみとなっております。



ref\_rse15001

● 記載の商品写真は印刷のため実際の色とは多少の差があります。なお、仕様・価格に変更する場合がありますのでご了承ください。  
● 掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。(許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。)

